

ぷふ ロた ロり の ケ

{ Yuriko
and you
prologue }

R-18
Adult Only

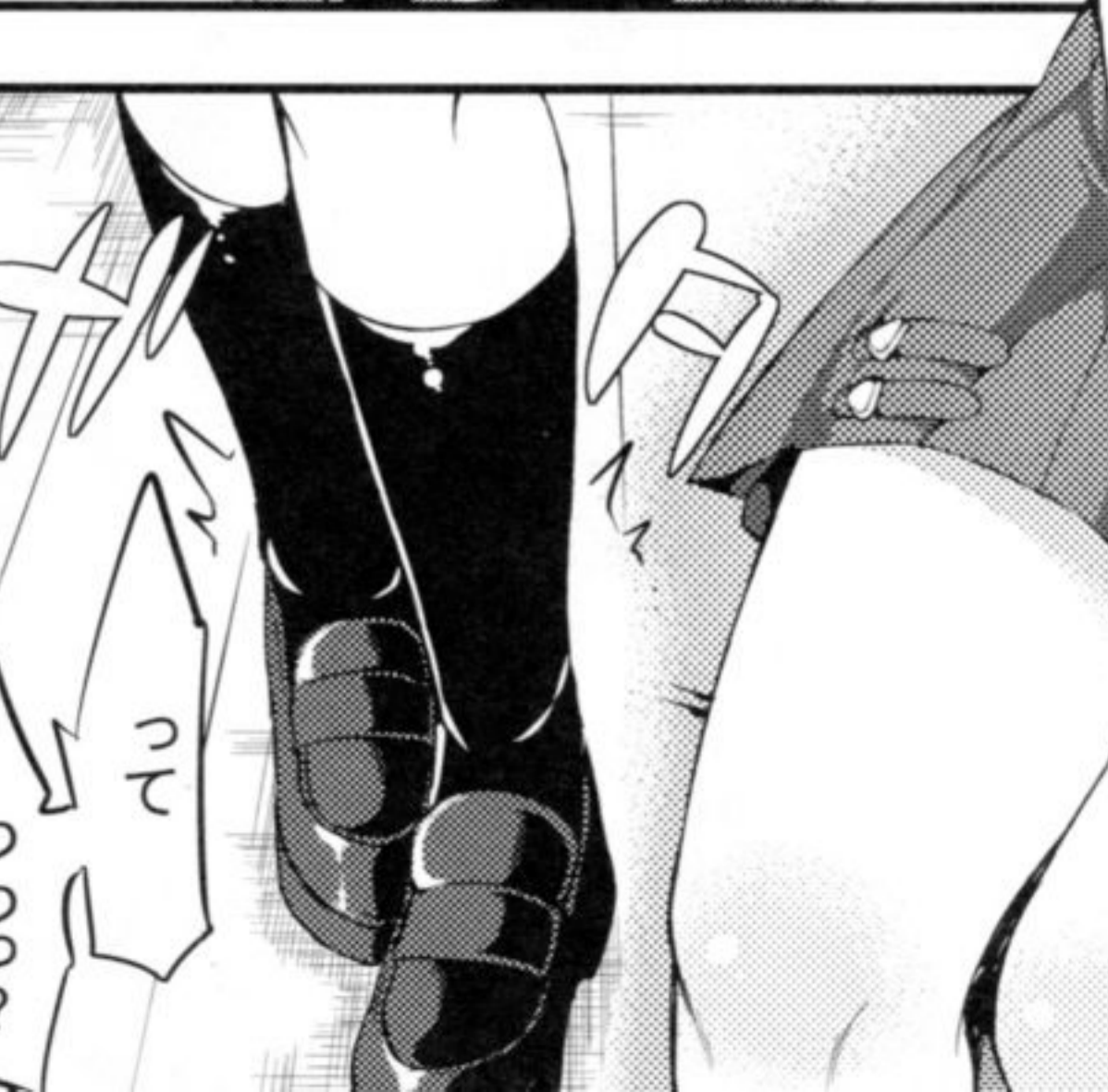






こうして世界は
救われ、ふたりは
故郷へと帰り

日常を取り戻し
平和に過ごした、
と伝えられている





いてて…
百合子…

怪我は
ない…かつ!?

ギョウ…

あ…

ん…

あ…

あ…



何か…
詫びさせてくれ!

そんな…
気にし過ぎ
ですよ

い、いえ…

私の…その
不注意ですし

すまない!

いやだが…
このままでは
申し訳が立たない…

あ…

あ…

それじゃあ…

一つだけ…

聞いて
くれますか？

プロデューサー
お疲れ様でしたー

おう
お疲れ様

もうこんな時間か
待っていてくれ、と
言っていたが…
はずなんだが…

遅くなって
すみません！

百合子！

てっ…
手紙です！！

読んで
下さい！

よ、読むぞ

はい！

なにか...

私の想いをここに綴ります

七尾百合子

最初は不安でいっぱい...

かん...

でも友達と助けあったり

アイドルになんて向いてないのかな

なんて思ったりもしました

アイドルがとても楽しくなっていましたプロデューサーさんにもとてもお世話になり...

慰めてくれたり...

ガッガッ

支えてくれたり...

たまには変なことも起こっていたけれど...

プロデューサーさんには
感謝してもしきれない
くらい感謝して
います！

いつも…本当に
有難う御座います!!

そして…

…?

その…ちゃんと
形に残るもので
気持ちを伝えたくて…

1つ気になったんだが
最後の部分途中…か？

これだけはちゃんと
言葉にしないと…って
思ってた

そう…なのか
ありがとな…
百合子

それは…

私…

文に自信が
ない百合子



大好きです

私...その...
です...

プロデューサー
さんの事が...

ドキ
ドキ



ドキ

キ



百合子がここまで
してくれているのに
オレは...!!

えっと
その...

ど、どんなことよりも...
プロデューサーさんの事が
大好きで...大好きで...
その...あの...

次はオレが
答える番だ……!!

ガッ

百合子!!

唐突にすまない!
けど……これが百合子に
対するオレの……
オレの答えなんだ

あのっ……あ……
プロデューサーさん……

あ、あの……
それじゃあ……

夢じゃないって事を
確認したいんです

だから……
もう一度……

もう一度どころか……

何度でも
確認すれば良い



ん...の...
...
...
...



...
...
...



...
...
...



...
...
...



...
...
...



プロデューサーさんに
もっともっど...
私の事知って
もらいたいです...

...
...
...

お願い
します



...
...
...



胸大きい方が好きですよ

んん...♡
ちよ...ちよと
恥ずかしいですね

あ...♡
やっぱり...

ドキ



そんなことはないぞ

んん...
すごい可愛い胸だ



百合子の全てが愛おしい

んん...
あ...♡
そこ...は...
あ...♡







プロデューサーさんに
魔法を掛けられちゃった
みたいですよ…

体が溶けてしまい
そうなくらい熱くて

頭がポーツと
して…きちゃい…
ましたっ

奥まで
プロデューサーさん
のモノが…

おっ

届いて…っ

スズク
スズク



もっど…

もっど

プロデューサーさんを
感じさせて…ください

ウー



百合子ツ!!

ドキ

ズン

ズン

ズン



ビーン

魔法を
掛けられたのは...

オレの方さ!!

体が熱くて...
頭が真っ白に
なりそうで...

嬉しい...です

プロデューサーさんと...
私...今同じ気持ち...
なんですよね

ズン

ズン

ズン

ズン

ズン



プロデューサーさんのが
すごい奥に…当たって

もっと
プロデューサーさんを
感じたい…!!



頭が真っ白に
なりそう…です



ああ
まかせろ!!





出して…
くれたん…ですね

アッ…
アハッ…

アッ…
アハッ…

アッ…
アハッ…

アッ…
アハッ…

アッ…
アハッ…

プ…プロ
デューサーさん…

アッ…
アハッ…

…やっぱり

プロデューサーさんは
私の運命の騎士ですね

それは
ですね…

どうしたんだ
突然？

プロデューサーさん
という

これからももっと
もっとアイドル
頑張ります

ずっとそばに
いてください

だから…

プロデューサーさん

頑張ろうって
思えるんです

後書

この度は「ふたりのプロローグ」を手にとって頂き有難うございます。
本来は去年のミリフェスで出すつもりだったのですが
落としてしまい、このタイミングでの発行となりました。
イチから作り直したいと思うこともあったのですが取り敢えず形に
なってくれて良かったです。

百合子が好きで去年の映画でも登場して動く姿を見て
より好きになり、多少理解したつもりだったのですが
どういう内容の本にしようか…と考案するに連れて、なんというかどこにでもいそうで
いない美少女という感じで形にするのが難しいな…
という感想を抱いていきました。

今回は真面目な方向性の本になりましたが、次回もし描く際は百合子のはっちゃけた
というか暴走してしまいがちな面を全面に描いたものが描けたらな、と思っています。

ゲームもキャラ人数が限られてるだけあって他キャラとのつながりやキャラ自体の
掘り下げがガンガンされていってとても楽しいですね。

もっともっとミリオンが盛り上がってってくれることを切に願います。

奥付

著者:まめでんきゅう

サークル:Garimpeiro

連絡先:garimpeiro@light-bulb.sakura.ne.jp

印刷:ハイビジョン印刷ドットコム

発行日:2015年7月12日

※無断での転載、アップロード等を禁止します。



{ Yuriiko
and you
prologue }

THE IDOLM@STER
MILLION LIVE!
FAN BOOK

Presented by Garimpeiro

